

議

長 休憩を解いて再開いたします。

(14時20分)

これより私が議事進行をさせていただきますが、何分不慣れでございますので、皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

副議長 平野由里子君から、休憩中に副議長の辞職願が提出されています。お諮りいたします。副議長の辞職についてを日程に追加し、追加日程第3として直ちに議題とすることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。お諮りいたします。副議長の辞職についてを日程に追加し、追加日程第3として直ちに議題とすることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。

副議長の辞職についてを日程に追加し、追加日程第3として議題とすることに決定いたしました。お手元の議事日程に追加をお願いいたします。

議

長 追加日程第3「副議長の辞職について」を議題といたします。

平野由里子君に申し上げます。地方自治法第117条の規定により退場を求めます。

(平野由里子議員 退場)

それでは、事務局長に辞職願を朗読させます。

議 会 事 務 局 長

令和3年9月17日、松田町議会議長 飯田一殿。松田町議会副議長 平野由里子。

辞職願。このたび一身上の都合により、令和3年9月17日付をもって松田町議会副議長を辞職したいので願い出ます。以上でございます。

議

長 辞職願の朗読が終わりました。

お諮りします。平野由里子君の副議長の辞職を許可することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、平野由里子君の副議長の辞職を許可することに決定しました。

平野由里子君の入場を許可します。

( 平野由里子議員 入場 )

平野由里子君に申し上げます。あなたが提出された副議長の辞職は許可することに決定いたしました。辞職の御挨拶をお願いいたします。

4 番 平 野 飯田一議長のもとで2年間、副議長を務めさせていただきました平野由里子  
です。何分コロナ禍で、本当に従前とは大分違う仕事内容だったのかもしれませんが、皆様のお助けもあり、無事任期を終えたことを感謝いたします。どうもありがとうございました。

議 長 ただいま副議長が欠けました。お諮りいたします。副議長の選挙についてを日程に追加し、追加日程第4とし、直ちに選挙を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

( 「異議なし」の声多数 )

異議なしと認めます。副議長の選挙についてを日程に追加し、追加日程第4として選挙を行うことに決定いたしました。